

令和4年度事業報告

令和5年に入り、ようやく新型コロナウイルス感染も小康状態となったものの、令和4年度もほぼ通年で拡大・減少を繰り返す状況で、ロシアのウクライナ侵攻も相まって、原材料価格や食料価格の高騰など、様々な分野で県内、国内、海外の経済社会活動への悪影響が継続している。一方、2050年ゼロカーボン、2030年を目標年とするSDGsへの関心が社会全体に広がりつつある。

このような状況の中、県内事業者の環境経営推進を目指す本会事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底する中で実施し、概ね所期の成果を上げることができた。

1 相談・アドバイス事業

会員事業所等の依頼により事業所排水等の水質検査を実施するとともに、廃棄物や排水処理等の環境保全に関する相談に応じ、必要に応じ、当会技術専門委員に参考意見を求めるなど、助言・情報提供を行った。また、会員等の環境マネジメントシステム認証登録継続のため、専門家の派遣など様々な支援を行った。

- (1) 巡回指導件数 94件(前年度:80件)
- (2) 公害検査センター延べ利用企業数 1,176件(前年度:1,124件)
- (3) 公害検査センター延べ検査件数 4,148件(前年度:3,935件)

2 各種講習会事業 いずれもオンラインで実施した。

- (1) 環境保全基礎研修会参加者 25人(前年度:24人)
- (2) 化学物質管理関連研修会参加者 28人(前年度:22人)
- (3) 二酸化炭素排出削減・省エネルギー等に関する研修会

＊第3回エコアクション21セミナー 116人(前年度:98人)

テーマ:「エコアクション21でゼロカーボンを目指して取り組む」

「再生可能エネルギー事例発表(小規模水力発電)」

- (4) 環境課題解決研究会 19人(会員事業所)

テーマ:「排水処理における大腸菌群について」

講師等:長野県環境部水大気環境課、当会技術専門委員等

3 エコアクション21認証・登録地域事務局事業

中核地域事務局として、福井県・新潟県・富山県内事業所の判定業務等を実施するとともに、エコアクション21の県内普及拡大に向けた検討を普及戦略会議で行った。

登録事業所数 当会が担当地域事務局である事業所：316件（うち県外：28件 福井県：19件、富山県：2件、愛知県：1件、神奈川県：2件、岐阜県：1件、東京都：3件）（前年度：319件）

地域判定委員会審査数 新規：14件（前年度:23件）、中間:208件（前年度:222件）、更新:251件（前年度:240件）

(1) エコアクション21セミナー（県からの受託事業）

Webセミナーとして4回実施した。

参加者481人（前年度：452人）

テーマ及び各回参加人数は次のとおり。

第1回 2022年7月6日 117人

講演：SDGs達成のためのエコアクション21

事例発表：エコアクション21とSDGsの取り組み

第2回 2022年9月8日 129人

講演：役に立つエコアクション21運用の実務

事例発表：エコアクション21の取り組み

第3回 2022年10月4日 116人 *再掲

講演：エコアクション21でゼロカーボンを目指して取り組む

事例発表：再生可能エネルギー（小規模水力発電）

第4回 2022年11月2日 119人

講演：SDGsを経営に統合する

事例発表：SDGsの達成に向けてエコアクション21で進む

(2) 集団コンサルティング研修会 実施件数1件（前年度：0件）

中央事務局助成事業「アクセレーションプログラム（AP）」を活用し、普及戦略会議主催で合同説明会及び研修会を実施した。

*11事業者が参加。

(3) 信州EA21研修会と連携した無料個別相談会の定例開催

無料個別相談会利用者：8事業者（前年度：4事業者）

（4）新たな審査員育成に向けたPR活動の実施

ホームページ等で中央事務局の審査員試験受験者募集のPRを実施するとともに、県内事業者1社へ個別訪問し、制度説明を行った。

4 情報の収集及び提供等

昨年度に引き続き、新型コロナの影響等による厳しい経済状況に鑑み、会報広告掲載料金を本年度、通常の8割（昨年度：5割）とした。

（1）環境速報の発行

環境法令の改正、県行政機関からの周知事項、環境関係の講習会などの情報をタイムリーな時期に発行するよう努め、会員事業所へ配布した。

第206号：7月 令和4年度4月～7月公布された環境法令（県盛土条例等）/協会主催研修会等の情報

第207号：12月 令和4年度施行の主な環境法令（大気汚染防止法・水質汚濁防止法等）/行政情報（PCBの処分期限が迫っています等）

第208号：3月 令和5年4月施行の主な環境法令/2月県会で成立した環境関係の条例等の概要 など

（2）会報の発行

テーマ「2050年二酸化炭素排出ゼロを目指し取り組もう！」を設定、会員から寄稿を募り、令和4年1月に会報サン第51号を発行、会員へ配付した。また、県内19市の事業所向け脱炭素促進策のアンケートを実施し、その結果を掲載した。

（3）「公害関係基準のしおり」の印刷・販売

長野県環境部が県ホームページで公開している「公害関係基準のしおり」を長野県オープンデータサイト利用規約に基づき印刷、販売した。

販売実績310冊（前年度：311冊）

（4）関係団体との情報交換

エコアクション21普及戦略会議を開催し、今後の普及推進策を検討した。また、信金中央金庫の主催で、県内信用金庫とエコアクション21の活用について、制度説明と意見交換を行った。

(5) 協会ホームページの充実

環境法令の動向や環境経営の参考事項等について、官報及び環境省、経済産業省のホームページ情報を原則、休日を除き、確認し、更新作業を行った。

協会ホームページアクセス数：18,007件（前年度：16,770件）

エコアクション21長野産環協ホームページアクセス数

：8,543件（前年度：8,227件）

(6) 会員加入の促進のための情報提供等

協会ホームページ、環境速報、会報やイベント出展時にPRを実施した。

5 各種環境イベント参加・協力事業

(1) 信州環境フェア2022

9月30日・10月1日 Web方式併用で開催された。当会は、実行委員会構成団体として参加するとともに、キッズサイエンスの構成団体として、「事業所の水環境保全対策」をテーマに出展した。

(2) キッズサイエンスへの出展

12月25日長野市生涯学習センターで行われたキッズサイエンスに出展し、「事業所における微生物を利用した排水処理及び環境マネジメントによるCO₂排出量の削減の取り組み」を紹介した。

(3) 産業フェアin信州2022

10月22日長野市ビッグハットで開催された産業フェアに出展し、事業所の環境への取り組みを紹介した。

6 表彰

5月27日令和4年度通常総会に合わせ、令和3年秋の叙勲・褒章受章者の紹介と協会表彰（環境保全対策実務功労者及び環境保全対策優良事業所の2部門）を実施した。

感染防止のため、セレモニーは行わず、記念品等は、後日、送付した。

7 建議陳情 実施なし

